

未来ベジ

～廃棄物を活用し、和紙をつくる～

唐津東高校2年 久田 凜
松本 三香

1. 現状

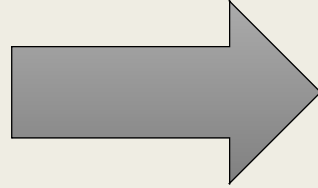
2. 企画

3. 収支計画

4. スケジュール

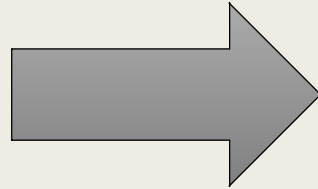
5. まとめ

お世話になっている人に**恩返し**をしたい！



農家さん

私たちの食を支えてくれているから



学校

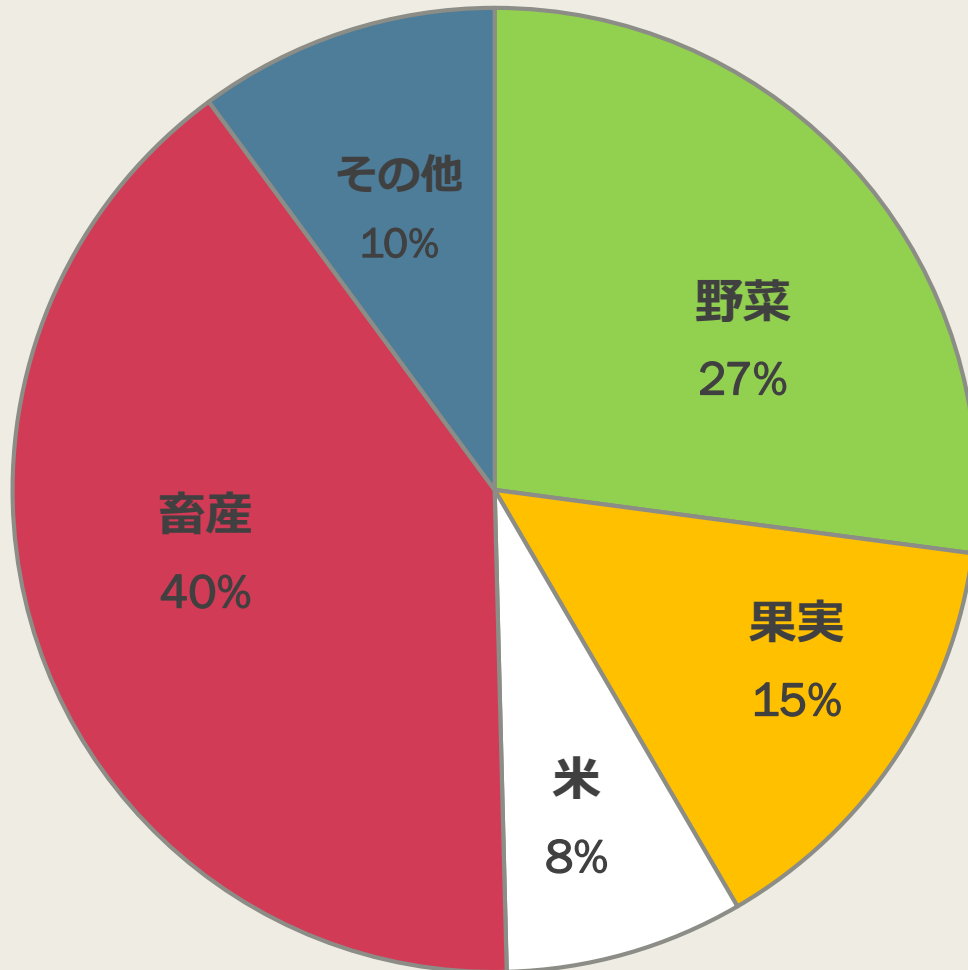
私たちの勉強の支えになってくれているから

目的：農家さんの現状について多くの人に知ってもらおうこと。

目標：お世話になっている人たちの悩んでいることの
支えになり、恩返しすること。

農家さんが現在抱えている悩み

唐津市の農業産出額に占める割合



参照:<https://www.teikokushoin.co.jp/statistics/prefecture/detail/41/data/3/>

『規格外野菜』

市場で決められた大きさや形・品質・色の「規格」から外れてしまう野菜のこと。

➔廃棄される量は、生産された野菜量の約30%~40%にものぼる

参照：<https://naruhodosdgs.jp/imperfectvegetables/>

全体：235億2000万円

野菜と果実の割合:42% = 約100億円

約143億円（生産量の100%）

約100億円（生産量の70%）

約43億円（生産量の30%）

全国でも処理に年間2.1兆円ものお金がかかる

実際に取材をして分かったこと

イチゴ農家：川原静香さん

廃棄の原因

病気にかかる。虫が食べる。

→イチゴにダメージ（灰色カビ病,アブラムシ）

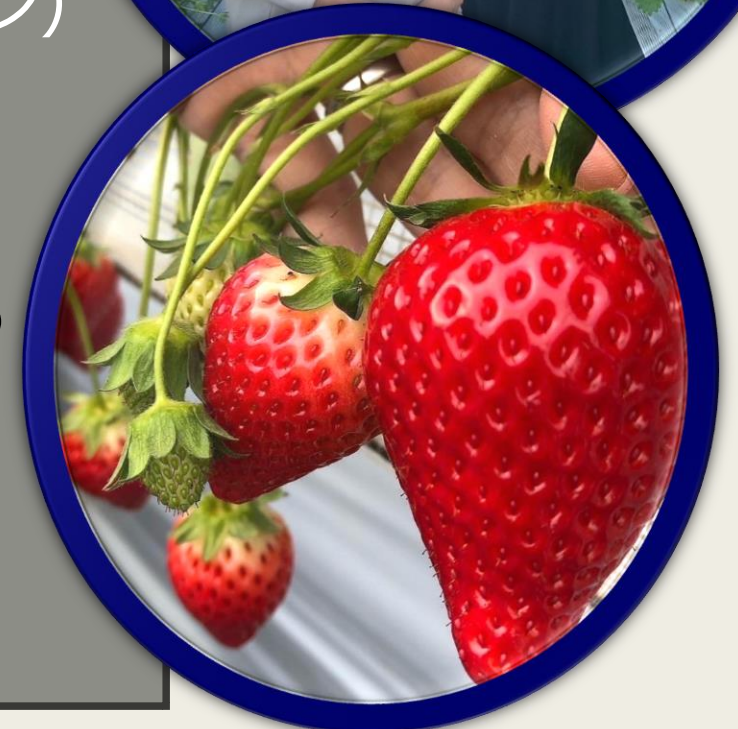
対策

- ・葉の裏を見る
- ・有機肥料
- ・カーテンの開け閉め

心身ともに疲れる

廃棄

お金がかかる。捨てることは苦しい。



実際に取材をして分かったこと

○量

1袋90Lのごみ袋

事務室4袋 + その他7袋

約10袋/月

○金額

委託業者に依頼した場合

週に1回の回収の定期契約で

1回1万円程度が相場。

○先生が学校のごみについてどう考えているのか

学校がペーパーレスを実行できていないという
矛盾は教える立場からして恥ずかしいこと。
自分たちから変えていきたい。



企画

商品名：未来ベジジ

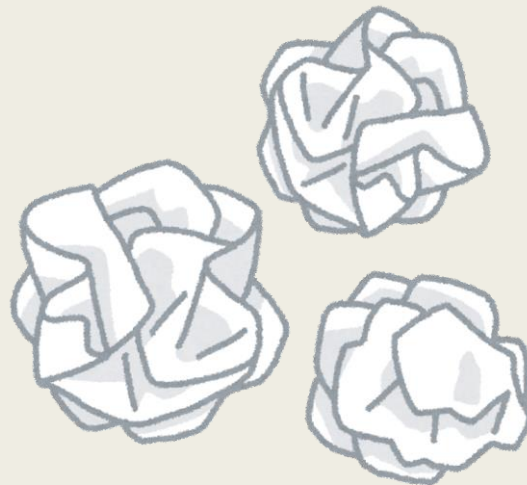
野菜や果物

+

紙

→

和紙



作成の仕方

① 材料を細かく砕く



② 砕いたものを水に浸す



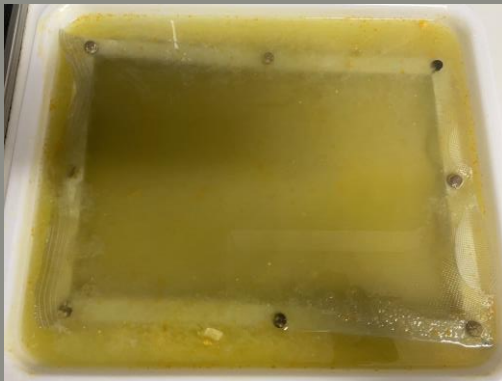
③ 洗濯のりを少量入れる



④ 混ぜる



⑤ ネットで少しずつすくう



⑥ 乾燥させる



“完成”



販売方法①

《包装紙》

ターゲット：観光客

- ・和紙と商品をセットで売ることが出来る
- ・唐津市全体にSDGsイメージがつく



販売方法②

《名刺》

ターゲット：企業

- ・企業にSDGsのイメージがつく
- ・長期間未来ベジの活動を知ってもらえる機会を作ることが出来る



販売方法③

《イベントの開催》

ターゲット：小学生

- ・唐津産の農作物の良さを伝えられる
- ・未来ベジの活動を教えられる



お客さんと農家さんをつなぐ



商品にQRコードをつける
→ホームページに飛ぶ
→農家さんのことを知る

+

未来ベジ

—廃棄野菜と紙から作る和紙—

QRコードからの閲覧ありがとうございます！
私たちは「未来ベジ」というグループで活動している久田凜と松本三香です。

グループ名の由来は廃棄されてしまう唐津産の“ベジタブル、(野菜)などを使って和紙を作り、

よりよい“未来、に繋げるという意味です。
みなさんにはその和紙に使われている野菜の農家さんをご紹介します👨🌾



セクションを管理

予想される効果

農家さん

減

廃棄にかかる費用
肉体的労働
精神的苦痛



唐津市民

増

雇用
環境意識



収支計画

《 収入 》

○包装紙

100枚 2000円 × 30セット/月
→72万0000円/年

○名刺

50枚 1250円 × 20/月
→30万0000円/年

○イベント

PRのため 0円

計 102万0000円

収入： 102万0000円

支出： 20万1000円

利益： 81万9000円

《 支出 》

○人件費

バイト×5人
時給900円
→162,000円/年

○材料費

紙ごみ 0円
廃棄野菜 0円

○場所

公民館を使用
600円/時間×3時間
月1回集まる
1800円/月
→21600円/年

○設備

用具 500円×8セット=4000円

その他 1400円

○イベント費

農家さんに廃棄する野菜をもらう
→ 0円

○印刷費

10円/枚×1200枚
→12000円

計 20万1000円

スケジュール (年間計画)

受験のため
高校生の間は活動予定なし

大学1年生の8月
協力してもらえる方を探す

大学2年生の4月
本格始動予定

軌道に乗る
→障害者雇用を始める

4月

包装紙づくり

5月

販売店舗に宣伝

6月

子ども会に宣伝

7月

イベント開催

8月

9月

包装紙づくり

10月

販売店舗に宣伝

11月

子ども会に宣伝

12月

1月

名刺づくり
イベント

2月

各企業に宣伝

3月

まとめ

悩み 農家さん：規格外野菜
学校：紙ごみ

企画 和紙の作成をする
(商品名：未来ベジ)

販売方法 ①包装紙
②名刺
③体験会

効果 農家さんの負担が減る
雇用が増える



循環

